

平成23年11月16日

阪神バス株式会社

さくらやまなみバスの運行による当社路線への影響について

1. はじめに

さくらやまなみバスは山口地区をはじめとした地域の皆様また関係者の皆様の長年にわたるご尽力の結果実現した路線であり、西宮南部地域と山口地区を直に結ぶバス路線の意義については理解申し上げます。当社としてもその趣旨を踏まえバス停の共用や利用客への案内など可能な範囲で協力させて頂いております。

しかし、南北間の輸送が本旨であるはずが、現実には南部間の移動が約5割を占めており、甲山高校以南が当社の既存路線（鷲林寺線）のエリアと重複することから、地域住民の方をはじめ、甲山高校、西宮北高校通学者など南部間を移動される旅客が転移する状況が生じております。

2. 既存路線（鷲林寺線）への影響について

さくらやまなみバスの定着につれ、重複する当社の既存路線については旅客の逸走が続いております。開業前に比べこの2年間で西宮山手線・鷲林寺線の輸送人員は約4.3%の減少（平成22年度と平成20年度の比較）となり、本年度は更に落ち込み同約8%程度の減少となる見込みです。（表1）また、停留所の乗降人員調査によると特に甲山高校の利用が減少しており、さくらやまなみバスでの南部間移動に転移しているものと考えられます。（表2）

表1：西宮山手線・鷲林寺線の輸送人員の推移

	平成20年度 実績	平成21年度 実績	平成22年度 実績	平成23年度 予想
輸送人員(千人)	2,049	1,971	1,960	1,882
対前年比		-3.8%	-0.6%	-4.0%
対20年度比		-3.8%	-4.3%	-8.1%

表2：西宮甲山高校停留所【定点調査】利用者推移

西宮甲山高校停留所の乗降数		平成22年4月調査	平成23年6月調査	増減比
		乗降計	乗降計	
阪神バス鷲林寺線	総人員	483人	427人	▲11.6%
さくらやまなみバス	総人員	213人	288人	+35.2%

鷲林寺線は甲山高校の生徒が大きな比率を占める路線であり、甲山高校への生徒輸送を担っております。ただし需要が朝夕の通学ラッシュ時間帯に集中するため、片道需要の意味合いが強く、必要車両数の割に効率の悪い路線であります。従来より路線別収支において鷲林寺線は赤字路線となっており、更なる旅客転移は路線収支上大きな影響があります。

3. 鷲林寺線における輸送力の見直しについて

この様な状況の中、本年12月に鷲林寺線については輸送力の見直しを行わざるを得ないという結論に達しました。

減便により当社路線の利便性が低下することになり、甲山大師など当該路線東側を利用される市民の皆様にはご不便をお掛け致しますが、今後旅客数が大幅に増加することは考えにくいことから減便対応をとるものです。

4. 行政へのお願い

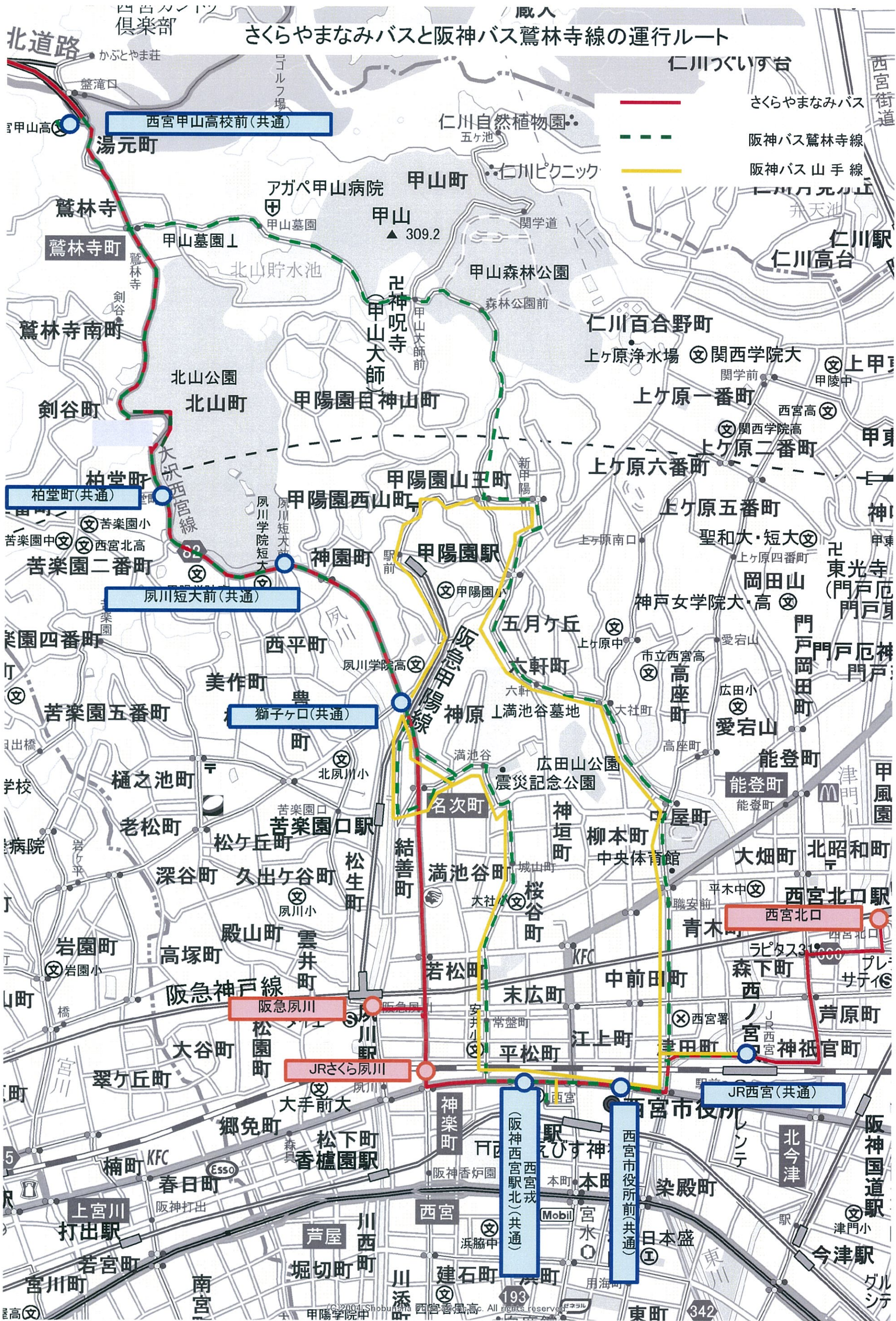
行政の施策として、さくらやまなみバスが南北間の公共交通の開拓と市域内の交流の活性化を目的としたものであることは理解いたします。何卒現状を斟酌頂き、市域全体の公共交通維持の観点から既存の民間路線との共存共栄を図るため、さくらやまなみバスの輸送のあり方、既存路線への対応等についてこれまで以上のご検討を賜りたいと考えております。

また、通学のアクセス確保という位置づけでこのままさくらやまなみバス路線を維持・拡大される場合、民間路線との共存共栄という観点から乖離してしまうのではと懸念しております。その際には、南部から甲山高校等への輸送を担いながら赤字である民間路線も支援対象として、既存公共交通の維持についても検討頂きたいと考えます。

以上、当社の事情を申し上げた次第ですが、何卒ご賢察の上ご検討賜りたくお願い申し上げます。

以 上

さくらやまなみバスと阪神バス鷲林寺線の運行ルート





平成22年6月22日

西宮市長
河野 昌弘 様

鷺林寺地区自治会
会長
剣谷町自治会
会長
鷺林寺南町自治会
会長

やまなみバス停車のお願い

ますますご清栄のことお慶び申し上げます。

私どもは路線バス夙川台線（鷺林寺線）沿線の住民により構成される3つの自治会であり
ます。

さて、昨年4月から「やまなみバス」が運行されました。山口町方面の皆さんの永年の希
望がかない、阪神間への移動が便利になりました。私どもも有馬方面への交通手段として
その恩恵に浴しております。今後は西宮市の南北を結ぶ交通機関として地域の活性化にも
役立つものと期待しております。

しかし、停車が一部のバス停に限られ「鷺林寺南口」「鷺林寺」の各バス停には止まらない
ことになっております。

つきましては、次の事情をご賢察のうえ「鷺林寺南口」「鷺林寺」の各バス停にも停車して
いただきたくお願い申し上げます。

- 1、路線バスはこの地域の唯一の不可欠な公共交通機関であります。「やまなみバス」も利
用できるようにして、通勤通学など生活の足としての利便性を改善する。
- 2、この地域は傾斜地のため現在「やまなみバス」が停車するバス停から当地域の最寄の
バス停まで歩くには老人や病弱者には負担が大きく、また、この間は歩行者も少ないため
子供や女性の一人歩きは危険でもあります。
- 3、今年4月のダイヤ改正により阪急バス夙川台線の路線バスの運行本数が減り、また経
路も変わり利用者にとって不便になりました。しかし、「やまなみバス」が利用できるよう
になると、従前よりも当地域の住民の利便性が良くなり、且つ相乗効果で利用者も増える
と見込まれます。また、「やまなみバス」の南部行きの始発便は路線バスより早い時間帯に、
北部行きの最終便は路線バスより遅い時間帯にあるため、此の時間帯に利用できる唯一の

公共交通機関となっています。停車バス停が増えれば利便性が向上するとともに利用者はさらに増えるものと見込まれます。

4、現状では「やまなみバス」に乗車されている方の6から7割は「夙川駅」、「甲山高校」の間で乗降される所謂南部地域の人と見受けられます。つまり「やまなみバス」利用者は南部地域の住民の割合が大きいのが実態であり、停車バス停を増やせば沿線住民にとって利便性が良くなり利用者はもっと増えることが見込まれ、「やまなみバス」が北部地域のみならず南部地域住民の公共交通機関となり、その存在意義も高まると考えます。

4、「鶯林寺南口」バス停の最寄には西宮協立リハビリテーション病院、「鶯林寺」にはアガベ甲山病院、鶯林寺、甲山、北山貯水場などがあり、これら方面への最寄りバス停と共に阪神バス甲陽園方面への乗り換えバス停となります。北部地域からの利用者にとっても停車すれば便利になります。

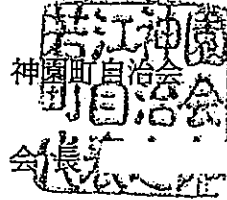
敬白

平成23年10月27日

西宮市市長 河野昌弘様

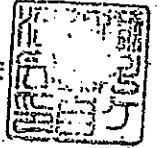


〔さくらやまなみバス〕の神園町停留所の活用要望書



獅子ヶ口町自治会

会長



平素は市政運営にご尽力いただき厚くお礼申し上げます。

つきましては、「さららやまなみバス」の件につきましてぜひ実現していただきたい事がございます、従来から耳にしていますのは、山口地区の方々のご尽力により、運行が始まったとのことですが、如何なる経緯があったにしても、元来、公共的な路線バスの要素は、特定の地域の人だけを対象にしたものであるとするのは、甚だ不合理なものと考えざるを得ません、十分な乗客が見込まれる神園町の停留所に立ち寄るメリットは、周辺住民の等しく待ち望んでいる処です。従来路線との複合も殆ど考えられませんし、傾斜地という地形的な点から不自由さを痛感している高齢者には貴重な便として期待するところは大です。現状では、眼の前を無視される形で通過していくことが、しばしば遭って苦情が多く寄せられています。このままでは単に騒音と排気ガスを撒き散らして走る公害車と思わざるを得ません。

偏った利便性だけでなく、平等な住民サービスをお願いします。

何卒、よろしくご高配賜りますようお願い致します。